

第 64 回全日本総合選手権岡山県予選

会場：岡山県美咲町中央運動公園野球場

期日：2018/4/29 10:50～

代表決定戦

操明クラブ 000 0

環太平洋大学 861× 15(規定により 3 回 15 点差コールド)

操：西田(1 回)仲田(1 回)佐倉(1 回) - 大森

環：先村(2 回)片山(1 回) - 山内(2 回)長谷川(1 回)

本塁打：山内、三澤、橋本(以上環)

三塁打：吉井(環)

二塁打：吉永(環)

戦評

1 回裏先頭の 1 番吉永がレフト線を破るツーベースヒットで出塁。続く黒岩のバントが内野安打となり無死 1.3 塁、黒岩盗塁で 2.3 塁と先制のチャンス。ここで 3 番山内が 2-2 から粘った 7 球目をレフトスタンドへ技有りのスリーランホームランで幸先よく 3 点を先制。尚も 4 番須藤がレフト前ヒット、1 死となったが 6、7 番連続四球で満塁。8 番小原のライトへのタイムリーで 2 者生還し 5-0。9 番吉井も右中間を深々と破るタイムリースリーベースヒットで 7 点目。1 番に帰り吉永が初球をレフトに犠牲フライで吉井が生還しこの回一挙 8 点を奪った。2 回にも 4 番須藤レフト前ヒット、連続四球とワイルドピッチにより 9 点目、9 番吉井も三遊間を破り 10 点目。1 番に帰り代打の三澤が左中間を深々と破り俊足を飛ばし好走塁でランニングホームランとなり 14-0 と大量リード。3 回はこの回先頭の途中出場の橋本が 3-1 からセンターバックスクリーンへホームランを叩き込み(規定により 3 回 15 点差コールド)ゲームセット。